



会頭 所信表明

第29期 16代 山鹿商工会議所の会頭という大役を仰せつかる事となりました
株式会社 立山建設 代表取締役 立山誠也です。

5期(15年)にわたり山鹿商工会議所の副会頭を仰せつかり、この度最後の集大成となる事の重圧もありますが、会頭を受けた以上、山鹿商工会議所並びに山鹿市の発展の為働かせ頂きます。どうぞよろしくお願いします。

そこで、

今期のスローガンとして「挑戦と行動」で共に輝く地域へを掲げます。
「挑戦」とは、企業を強くし、「行動」が地域を育てると私は考えます。

議員・会員の企業繁栄が、地域活性化につながり、故郷山鹿市が凛と輝ける未来創造に向かって、共に貢献していきましょう。

スローガン達成に向けて 5つのコンセプトを紹介します。

1. 総会後(3月・6月)並びに9月・11月に全議員参加で、セミナーを開催し
セミナー後は、基本意見交換会を開催します。

全会員の代表となり、山鹿商工会議所が輝ける方向性を、全議員で導き
各企業の繁栄を目指します。

2. 市長並びに行政の担当者及び市議会議長・副議長並びに市議会議員との意見交換
を、積極的に行いたいと思います。
(議員からのアンケートを取り、会議所からの提言に繋げていきます。)

その中に、商工会との連携により、行政への要望活動の推進も目指します。

3. 会員大会は継続し、日程等を調整して会員の皆様に、より良い情報や会員間の交流などを
を通して会議所会員の利点などを理解してもらいたいと思います。

4. 執行部と各委員会の連携を図るために、委員長会議を基本、常議員会議の前に行う。

各委員会への要望を明確にして、委員会活動が活性化する目的も考慮しています。

5. 新会館検討室を執行部と専門議員にて立ち上げ、現在価格での概算建築費及びメンテナンス費用など、遅くとも令和8年6月の決算総会で発表します。
又、用地確保に向けても並行して検討していきます。

以上のコンセプトを掲げ、執行部と全議員で会議所活動に邁進して行きます。

会員並びに市民の皆様に賛同のほどをお願いして甚だ簡単ではございますが、所信表名とさせていただきます。

山鹿商工会議所 会頭 立山誠也